







排水事業等の実施、必要は予算の補正を合せて行  
はうとするものぐうにござります。つぎのヤハ新消防費  
は、消防団および消防施設関係経費の若干の補正  
のヤハ新教育費は、教育委員会、中学校、社  
会教育、および児童館、少年保護費のうら、都  
列金に措置を予想いたします。ア、アの負担解消  
関係の経費を除いた諸般の経費に、つぎのヤハの  
所用の補正を行なうものと、なお、おめく  
果ぐうにござります。福生や山い学校の屋外運動場経費二  
千三百円は、この場合、追加しようとするものぐうに  
ござります。つぎのヤハ新債費に、おとすものは、  
利率の不足分を追加し、つぎのヤハ新諸支基金に  
おとすものは、地方法院を敷設と、土地開発基金  
費四千三百円は、新規に、最後のヤハ二款予備  
費に、おとすものは、予備費を若干追加いたします。  
ヤハ合計の補正額は、ヤハ合計補正額と同じく



一億八百七十三万七千円と、なるヤハぐうにござります。  
以上でヤハヤハ予算の説明は、つぎにヤハ二  
表債務負担行為の追加議決をお願ひ申し、あける  
ためのものぐうにござります。三に、新章のヤハありま  
す。とあり、本会議の冒頭に、おとすヤハ各議員さんの  
一般質問に、おとすヤハ長から、お答へ申し、あける  
こととあり、来年度の予算案、福生事業に、  
あける土地と、田舎整理事業の予備調査、具体解に  
よ、土地の測量と、権利調査を実施いたします。ための  
新都市建設に、おとすヤハ債務負担行為を、金の  
ま、おは来年度に、おとすヤハ関係、あける、あける、  
二、二議決を、おとすヤハと、おとすヤハのぐうにござ  
ります。



以上で本邦予算案の二説明を終らして、おとす  
ヤハが、おとすヤハ議決を、おとすヤハと、あける、  
原案とあり、おとすヤハ決定、あける、おとすヤハお願ひ申し

あける水やぐらいます。

議長（石川信義君）以上で提果理由の説明は終了した。  
二めより本果になする質疑を行ないます。

（お答はし）

議長（石川信義君）以上で質疑を終ります。

おはカリました。議長（石川信義君）以上で質疑を終ります。  
本委員会に分別はなし。詳細は審査を願うことに  
した。と聞いています。か、二めに二議二つにせよ  
か。

（二議二つと呼ぶ者あり）

議長（石川信義君）二議二つと認めます。よろしく議

果や五十四号は三席に委員会に分別は記すること  
に決定いたしました。

はお委員会、審査報告は本定例会の会期中にお  
願ひいたします。

議長（石川信義君）日程や九議果や五十四号、昭和四

十一年度福生け国民健康保険特別会計補正  
予算や一号を議題といたします。

議長（石川信義君）議果の朗読をいたさせます。

（須崎議長）議長（石川信義君）朗読を省略

議長（石川信義君）朗読を省略

本果について提果理由の説明を求めます。住民

議長（石川信義君）

（住民議長）乙津京吉君登壇

議長（乙津京吉君）ご指石をいたした。たのて

昭和四十四年度福生け国民健康保険特別

会計補正予算や一号について、ご説明申しあ

げます。

予算、総額におよ千二百二十九万八千を追加したこ

と、千八百八十九万七千八百八十九とあり

ます。





万が一見込みが千七百四十のぐさの七割を計上したやうな  
うすです。 ぐさが百四十万五千円となりす。  
二は本年の予算といたしまして、ゆきを二百四十  
七を見込み、おりす。 今までのを引くとも、有  
十九万七千円を計上いたしまして、  
千二百二十五万と、 支出額を一億二千九十七  
万八千といたしまして、  
以上簡單でございすが、説明を終わらせていただきます。  
何とぞ、海軍の増議のうへに、決あうんことをお  
願ひいたします。



昭和十一年三月

議長（石川信義君）以上で質疑を終わります。  
おはかりいたします。 議案ヤナナ号は厚  
は委員会に付託し、詳細な審議を願うことに  
いたしましたと思ひますが、二に、増議二つござ  
んか、



（増議はこと呼ぶ者あり）  
議長（石川信義君）二増議はこと呼びます。 二つ  
議案ヤナナ号は厚は委員会に付託することに  
決定いたしました。

は、お委員会の審査報告は本会期中にお  
願ひいたします。

議長（石川信義君）日程ヤナナ議案ヤナナ号、昭和  
十四年度福生市計画、福生土地、区画  
整理事業、特別会計補正予算、ヤナナを議題と  
いたします。

議案九  
議案十  
議案十一  
議案十二  
議案十三  
議案十四  
議案十五  
議案十六  
議案十七  
議案十八  
議案十九  
議案二十



